



## ご挨拶

### —母校の歴史と伝統と実績に

### 誇りと自信を —

同窓会長

渡辺惇夫

秋晴れの清々しい心地良い季節となりました。同窓会員の皆様には益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察し、心からお喜びを申し上げます。

平素は同窓会の諸活動並びに母校の発展向上のために暖かいご理解とご協力をいただき衷心より感謝を申し上げま

す。お陰様で我が同窓会も多数の会員を擁し、年々活動実績を積み、その存在感を増しきな喜びであり誇りでもあります。このことは偏に会員皆様の変わらぬ母校愛と日頃の更

精進とご努力の賜物であるとともに、加えて学校ご当局を中心に関係者の皆様のご支援とご協力があつてのことであ

り、ここに改めて心からお礼を申し上げます。これからも

我々は母校の建学の精神を大切に継承し、同窓会員としての誇りを持ちながら引き続き同窓会発展のため努力邁進していかなければなりません。

さて、「ご承知のように我が同窓会は御無沙汰をいたしておりますが、御元気で御活躍のことと心からお喜び申上げます。

この母校の発展に相応しい体質と拡充が強く求められておりますとともに、同窓会員のこのことに向けた意識改革もまた必要であると思います。幸いにも我が同窓会には年代を問わず多くの優れた人材も多く、広く各界各層に於いて指導的立場で活躍しておられます。この多くの皆様から母

なる発展を期すために、昨年四月に新潟明訓中学校を創設し、中高一貫教育も確実に実績をあげておられます。

又、最近の母校の在校生の皆さんの文武両道に秀でた活躍は、我々同窓生に対し新鮮な感動と勇気と自信を与えてくれおり、感謝しております。特に部活動に於きましては、運動部では陸上部、相撲部、剣道部が、文化部では放送部、囲碁部、写真部、書道部が、それぞれ全国大会出場という自覚高い活躍をしております。これからも後輩の皆さんより良い教育環境づくりに協力するのも我々同窓生の責務ではないかと思います。

理事長  
伴昭彦

## 「長い息」で「長生き」

校の現状を充分にご理解いただき、大きな関心を持つていただき、最大限の努力をあげておられます。

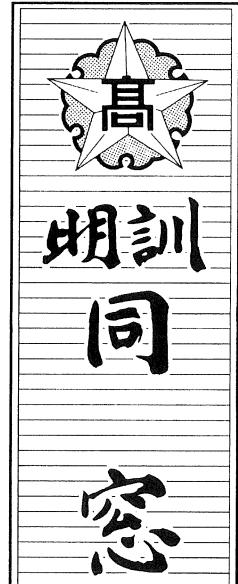
最後に、母校のますますのご発展と、同窓会員の皆様の一層のご活躍とご健勝をお祈り申し上げますとともに、同窓会活動に対し更なるお力添えを賜りますよう心からお願ひ申し、ご挨拶いたします。

そうだとすると学校の生徒にも授業前に丹田呼吸をさせればキレやすい子やうつ病の傾向のある子なども精神が安定し、落着くことになるでしょう。

医学的に言うと、丹田呼吸によつて胸の中にセロトニンという物質がふえ、不安感が減つて心が落ちつくのだそうです。東洋の文化では、ヨガ、氣功、太極拳、座禅などに共通する呼吸法です。

ところでこの腹の底からの深い息づかいをしていると、悲しいことも面白くないこともあります。吸い込む息を下つ腹からこしづつ吐いているときには頭の中

で考えることができません。余計なことで悩んだり悲しんだりしなくて済みます。そうな



発行所

新潟市江南区北山1037番地  
新潟明訓高等学校同窓会  
会長 渡辺惇夫

綱

領

## 一 母校愛精神の昂揚

## 二 伝統保持と敬愛

## 三 会員の連繋と相互扶助

とを繰り返すのです。

板橋先生のお話しが紹介させて頂きます。板橋先生は、講演会のはじめに、聴衆の方々にはこの呼吸をして頂くことがあります。姿勢を正して、静かに頭のてっぺんまで息を吸い上げて吸い上げて。それを下つ腹までおろして下さい。ゆっくりゆっくり静かに吐いて吐いて吐き切つて下さい」と十回位やると会場はシーンと静かになるそうです。座禅をし終わる時のように心が静かになります。先般も常任委員会をしました。校の現状を充分にご理解いただき、大きな関心を持つていただき、最大限の努力をあげておられます。

ただくことにより同志的意識を高め、協力体制を確立することができます。それが同窓会のことができ、それが同窓会の活性化に繋がっていくものだと思います。このことが母校の発展に寄与するものと確信いたしました。先般も常任委員会をしました。校の現状を充分にご理解いただき、大きな関心を持つていただき、最大限の努力をあげておられます。

れば気持が次第に落着いてき  
ます。

短かい息をするのではなく、十回位大きくゆつくり下腹に力を入れて息を吸い込み、又、下腹に力を入れて息を全部吐き切って大自然のリ

ズムとひとつの息づかいになら  
るところに人生の秘訣がある  
とのことです。ゆつたりと長  
い息を吸い、ゆつたりと長生  
きしたいものです。

皆様の御繁栄を祈念いたします。

## 新潟明訓の前進と 建学の精神について思う



学校長

野本憲雄

この春から、お世話になつて、います。浅学非才の身であります。ですが、「新潟明訓」の歴史と伝統に恥じないよう、さらなる前進を目指して力を尽くしてまいりたいと思つています。ご指導・ご支援のほど、どうぞよろしくお願ひいたし

「新潟明訓」の歴史を調べて  
いて、本校が、好学心に燃え  
た年端もない若い若者たち  
が、自らの手で建学した学校  
であることを知つて大変感銘  
を受けました。そして、これ  
は大変なことになつたと、責  
任の重さを痛感しました。

また、校名は「弥彦明訓校」  
の名称を継承したものであ

り、同校は、文明開化の世の中にあつて、闇雲に歐米の文化を吸収することにただただ汲として、わが国古来の伝統も歴史も忘れ、自ら（の頭で）考えようともしない風潮を正すべく、大橋一藏先生が建学されたことを知りました。大橋一藏先生の心意氣にも、また強く心を打たれました。

あげています。これは長年にわたる先生方、同窓の皆様をはじめ多くの関係者のご努力の賜物であると敬意を表しています。しかし、その一方で、「明訓は勉強だけで面白くない」、「明訓は変わってしまうのですか」などという声が巷間のみならず、生徒の間にあるのも事実です。私ども教職員は、これからは、「自分の進む道を自覚し、努力を厭わない、より意識の高い」生徒を育てていかなければならぬと決意を新たにしています。私は、コース制、朝テストなどの本校の教育システムそのものに直接の大きな原因はないと考えています。むしろ、教育システムが確立された半

く売り、儲ける」という経済活動の方程式は、発展途上国での追い上げで行き詰まり、これからはもっとハイ・クオリティーなものを生みだす力が必要になっています。そして、単なる物知りではなく、創造性と活力のある、知恵のある人材の育成が切望されているのだと思います。

さて、わが「新潟明訓」は進学実績を確実に伸ばしておる、運動部、文化部も実績を

平成19年11月10日、首都圏新潟明訓会20周年記念総会懇親パーティにお招きをいただき、児島副会長（昭和29年卒）と丸田副会長（昭和46年卒）とともに祝いに伺いました。

ホテルで設立総会が開催され、昨年めでたく20周年の大好きな節目を迎えられました。このたびの記念総会は会設立の思い出の場所、帝国ホテルでの開催となり、あいにくの雨にもかかわらず約90名の会員が参加。華やかな雰囲気を包まれたパーティとなりました。

の言葉を述べられ、母校の佐藤副校長からは野球部をはじめとする母校生徒の皆さんへの応援のお礼と学校の近況報告があり、わが母校の充実ぶりに真剣に聞き入る姿が見られました。

会場ロビーでは、若々しい顔ぶれが揃う20年前の設立総会のVTRが歴史の重さを改めて感じさせ、また、会場内には、各会員が持ち寄られた懐かしい写真や文集、賞状、バッジ・ペナントなどが展示され、思わず見入り、明訓生時代にタイムスリップする中で開会となりました。

を込めた記念品が贈呈され、乾杯の後懇談に移りました。各テーブルでは、なごやかな雰囲気の中、久々の再会を喜び合う姿が見られ、明訓生時代の思い出、故郷新潟の変貌ぶりなど尽きることの無い話題に時を忘れた懇談が続き、年代を超えた会員同士、我々新潟で生活する者以上の首都圏同窓の確かな絆を感じ取ることができました。

# 第二十回首都圈新潟明訓会 二十周年記念総会

## 懇親パーティー開催

いを込めて全員で校歌を合唱。来年の再会を約してお開きとなりました。この時点で、すでに第21回総会に向けての準備が始まつ

ている由。秋葉会長はじめ、役員の皆様方の献身的なご努力に敬意を表するとともに、首都圏新潟明訓会に集う輪がさらに大きく広がり、次の20回

年に向けて、益々飛躍されることを心から願つて報告とし

(昭和42年卒 渡辺 記)

## 新潟明訓高等学校

### 第5回(昭和29年)卒業生

#### 古希を過ぎての同期会

今年6月22日～23日に、明訓高校第五回生(昭和29年卒)の第18回同期会を、月岡温泉『ホテル摩周』で開催いたしました。

初夏の午後、新潟駅南口から旅館の送迎バスに乗り込み温泉街のほぼ中央に有る宿に16時集合し、まず美人になれ温泉に浸かり、記念写真の後に同期会を始めました。

今回の参加者は16名と少人数でしたが、なかなか元気な方々の集りでした。会の進行は、物故者(35名)への黙祷・祝電披露の後、明訓の近況を事務局(見島)から説明を受けました。私達の時代から見ると目覚しい学校の発展を知られ、益々意を強くさせられました。当会の此れか

らも年齢と共に皆が参加し易い方法を検討する事、2年毎に開催する事、を決めてセレモニーを終りました。

続いての懇親会では、はじめ遠路東京から来られた曾山氏から乾杯の音頭をとつて頂きました。男だけの会ですから何の気兼ねも無く酒が入ると共に話が進み、お互いの病状と趣味についての話から始まり、戦後食料不足の少年時代や、青春映画が観られた学生時代の思い出と逸話が次から次と出され、良く忘れないで話される記憶力には驚かされました。

“中メ”は群馬の辻本氏にお願いし、皆で曲がりなりにも3番まで校歌齊唱をしまし

た。2次会では館内にある“カラオケバー”で昔の歌から現代の歌まで、70才過ぎての歌声を披露し合い、中ではプロ級の人も居られました。まだ捨てたものは有りません。3次会では別部屋で幹事が持参した「越の寒梅」2本も難なく空にして1時頃まで宴會が続いたようです。

当「摩周」は2度目の会場で何かと融通も利き、料理も美味しいとの事で決めましたので、気持ち良く対応をして頂き楽しい同期会をさせて頂きました。

翌日は5時頃から朝風呂に浸かつて(飲酒後の入浴は禁止)の申し合わせ為、昨夜は温泉自粛温泉気分になり、朝食にもお神酒が入ると共に

2次会では館内にある“カラオケバー”で昔の歌から現代の歌まで、70才過ぎての歌声を披露し合い、中ではプロ級の人も居られました。まだ捨てたものは有りません。3次会では別部屋で幹事が持参した「越の寒梅」2本も難なく空にして1時頃まで宴會が続いたようです。

当「摩周」は2度目の会場で何かと融通も利き、料理も美味しいとの事で決めましたので、気持ち良く対応をして頂き楽しい同期会をさせて頂きました。

幸いに私達の同期会には、事務局として児島氏が軸となつて作業を進めて頂きましたので順調に参りました。古希を過ぎてまだ意氣盛んな人達ですが、後期高齢期を過ぎても続くことを祈念して終わり

た。

今回参加された方々は殆ど毎日サンデーの人達ですが、皆さん健康には気をつけられ、皆さん健康にならぬ様なお話し振りでした。

此の度、私も幹事(5人)の一人として会の準備・運営に關つてみて、会場の設定、案内状の作成と発送、取り纏め等、事務事項が多く会を纏めるには大変な作業だと知りました。

幸いに私達の同期会には、事務局として児島氏が軸となつて作業を進めて頂きましたので順調に参りました。古希を過ぎてまだ意氣盛んな人達ですが、後期高齢期を過ぎても続くことを祈念して終わり



第18回新潟明訓高校 第5回生同期会

といったします。

昨夜からの昔話に花が咲き、中々立ち難い朝でした。かい、駅前の日本そば店で次の盛会とお互いの健康を語り合ひながら散会となりました

(佐野 記)

# WillとAhead

新潟明訓中学校、開校から2年

新潟明訓中学校・高等学校

教頭 青木 茂則

が求められます。

新潟明訓中学校は平成19年  
4月に開校し、2年目を迎  
ました。この1年半は、新

当然のことながら、開校準備の段階で、授業内容のシラバスや学校行事の計画表などは用意してあります。が、それは机の上の設計図や地図のようなものです。今、目の前にいる子供たちから出発し、実際の指導の仕方や教材の活用方法に少しずつ修正を加えながら、日々実践を繰り返すことが現実の教育です。

が求められます。

### 【学習指導】

明訓中学の教育方針の第一は、「中高6年間の一貫教育を前提に、中学段階では特に、国語、数学、英語に重点を置き、難関大学へ合格できる学力の基礎を身につけさせる」です。この3教科の授業時間数は公立中学のほぼ2倍ですが、関東地方の中高一貫校では3倍近くの授業時数を割り当てているところもあり、開校当初聞かれた「多すぎる」とか、「勉強をさせすぎ」などという声は、単に「印象

革新の連続である」と述べられていましたが、固定観念や思いこみによらず、これからも中高一貫教育における最善のカリキュラムを目指して、研究を続けるつもりです。

## 【生活指導】

「価値ある歴史と新たな未来」を基本イメージに開校しました。80有余年の明訓の伝統と中学校教育——新しい時代の新しい子供たちのための教育——との融合を図ることは一

朝一夕にはできません。固定観念を捨てる、安易に外部にモデルを求めない、こと、高校での「経験」は基本的に役立たない、と肝に銘ずること等、教員の側に多くのこと

は、最低限、毎日1単位時間は、これらの基礎教科を学習する必要があります。私学には教育の独自性が求められます、そのためには明確な目的を定めた特徴があります。カリキュラムの実践があります。あるOBの方が、中学生向け講演会の中で、「伝統とは

ness(気付き)とは、教育学の用語ですが、中学担当者に求められる第一の資質はこのawarenessを身に付けることです。教室でも、廊下でも、授業中でも、清掃時間にも、個々の生徒の様子に気を配る視線を持つことが必要です。学校行事の実施にあたって



です。今後ともご声援のほど、よろしくお願いいたします。

は、行事の全体像と目標を明確に定め、あらかじめ教員が決定する部分と生徒に考えてもらう部分を明確にする必要があります。

ーション合宿)や2年生  
月の「明訓クエスト」(宿  
を伴う校外学習)なども、  
に、「勉強を離れて遊ばせる  
的な意識だけでは、生徒が  
乱したり、生徒間のトラブル  
の元になります。

したがつて、事前の準備は、高校での同種の行事と比べると、数倍のエネルギーを必要としますが、生徒の行動には、新しい発見もあり、「子供の可能性」を目の当たりにする時もあります。今後予定さ

ダンス部、同窓会総会で

## 県總体ダンスコンクールに於て 優秀賞に輝く演技を披露

ダンス部主将 2年 倉田 奈津美

ダンス部は現在一年生三名、二年生五名の合計八名で活動しています。今年の春までは、二十一人という大人数で活動していましたが、三年生の引退や別の道を歩むことを決めた部員が続々と辞めてしまいました。今では八名という少人数になってしましました。しかしながら、ここに残った八人は本当にダンスが大好きで、日々向上心を持ち、お互いに声をかけ合い高めています。毎日失敗と反省の繰り返しですが、一步一歩前に進み、成長していくらしいと思います。

またダンス部は部活だけではなく、文武両道を実現させるため、学業にも一人一人真剣に取り組んでいます。特に大会前・試験前の文武両道は厳しいですが、一方に偏らず、どちらも手を抜かず熱心に取り組むことがどちらの結果になりました。

もつながらると信じ奮闘しています。ではここでダンス部の年間行事を紹介いたします。

6月初旬には、私たちにとって一番大事な行事である県總体ダンスコンクールがあります。前年の冬から練りに練



もつながらると信じ奮闘しています。ではここでダンス部の年間行事を紹介いたします。

6月初旬には、私たちにとって一番大事な行事である県總体ダンスコンクールがあります。前年の冬から練りに練

ります。毎日失敗と反省の繰り返しですが、一步一歩前に進み、成長していくらしいと思います。

またダンス部は部活だけではなく、文武両道を実現させるため、学業にも一人一人真剣に取り組んでいます。特に大会前・試験前の文武両道は



第61回新潟県高等学校 総合体育大会  
ダンスコンクール優秀賞受賞作品  
「Clown ~笑われる喜人 おぼろげな導の先に~」

がりました。また中旬には、明訓高校最大のイベントである「明訓祭」でのステージ発表があります。学校内で活動の成果を見てもらえるのはこの機会だけなので、思いきり楽しんで踊ります。

そして10月下旬には秋季ダンス発表会、12月には万代で行われる献血キャンペーンの部と行う合同チャリティーダ

イイベントに参加します。発表の場があつてこそ、「ダンス」なので、その機会が増えることはとても嬉しいことです。これからもダンスの楽しさを体で感じ、練習に励んでいきたいと思います。応援よろしくお願いします。

つた思い入れの強い作品を発表する場所です。今年の春、この大会で作品「Clown」を上演し、「笑われる喜人 おぼろげな導の先に~」を上演し、

昨年の審査員賞を上回る優秀賞(2位相当)を受賞することができました。作品の創作段階は、部員同士の衝突、作品づくりの困難などたくさんの苦悩があり、何度も壁にぶち当たりました。しかし最後にはみんなで一つになり、乗り越えることができ、大きな自信につながりました。

明訓祭でのステージ発表があります。学校内で活動の成果を見てもらえるのはこの機会だけなので、思いきり楽しんで踊ります。

そして10月下旬には秋季ダンス発表会、12月には万代で行われる献血キャンペー

# 学 校 案 内

## 今 年 の 合 格 状 況

国公立大学	合格者数	私立大学	合格者数	国公立短期大学	合格者数
北海道	3	國立学院	6	県立新潟女子短	12
旭川	1	駒澤	7	川崎市立看護短	1
帯広畜産	1	浦和工女	14	国公立短期大学計	14
東秋山	6	昭和女子	3	私立短期大学	合格者数
福筑群	2	大妻女子	3	専修大北海道短	2
筑波	2	昭和女子	3	大妻女子短	1
島	6	共立女子	3	昭和女子短	3
波馬	1	東文	3	東京家政短	1
千葉	3	拓殖	3	新潟青陵女子短	2
電気	1	玉央	2	その他	6
東京	2	中大	13	私立短期大学計	19
横浜	1	帝京	6		
新長岡	55	海済子機業科	17		
上越	2	邦洋	7		
富信	1	本科学院	3		
静三	2	日本	2		
奈良教	1	法政	10		
青森県立保健	1	武藏	3		
秋田県立城	2	工学	5		
宮島県立医療	2	治	10		
福崎高崎	1	立正	3		
群馬県立県民健康科学	3	稻田川院	13		
群馬県立女子子	1	院	1		
首都大東京	1	新潟	6		
横浜市立	2	新潟	9		
新潟県立看護	4	新潟	33		
国公立大学計	121	新潟	11		
私立大学	合計	7,000人			

国公立大121名(現役生のみ)合格

新潟大55名合格と健闘!  
難関国立大では東北・北海道・  
旭川医科・筑波・千葉・  
横浜国立・金沢で  
計18名の現役合格!

今春の進路状況についてご報告いたします。

加したことです。東北大6名、北海道大3名、旭川医科大1名、筑波大3名、千葉大2名、横浜国立大1名、金沢大2名が合格しました。その他の主

要国立大学では、埼玉大1名、電気通信大1名、東京学芸大2名、長岡技科大2名、上越教育大1名、信州大5名、などでした。地元新潟大は、総数55名で、工学部の19名が最も合格者が多くなっておりま

す。しかし、5(6)教科7科目型に関しましては受験者が5,000人超の増加を示してお

ります。この背景には現役生を中心とした国公立大学志望

の高まりがあるといえるでしょう。また、5(6)教科7科目の総合平均点が文系で23.1点、理系で18.7点上昇しました。

私立大学につきましては、早稲田大5名、慶應大2名、東京理科大6名、明治大10名、青山学院大4名、立教大12名、中央大13名、法政大10名、関西大4名、関西学院大2名、同志社大3名、立命館大13名などとなつており、東京都をはじめとした大都市圏の大学に人気が集中しております。

次に今春の大学入試環境につきまして全国的な動向をまとめます。

大学入試センター試験については、総受験者数が7,000人で、難関大学へのブランド志向が高まる一方で、私立4年制大学の約4割、私立短大の約6割でした。

また、入試競争の格差、2極化も顕著となつております。旧制帝大を中心とした難関大学へのブランド志向が高まつてしまった結果、難化が更に進み、最難関の流れが東大を敬遠し、文系では一橋大に受験生が殺到し、激戦となつてしまふケースが象徴的でした。

では全国的に強気の出願傾向が見られたようです。また、難関国立大学の後期試験廃止の流れが更に進み、最難関の東大を敬遠し、文系では一橋大に受験生が殺到し、激戦となつてしまふケースが象徴的でした。

また、入試競争の格差、2極化も顕著となつております。旧制帝大を中心とした難関大学へのブランド志向が高まつてしまった結果、難化が更に進み、最難関の流れが東大を敬遠し、文系では一橋大に受験生が殺到し、激戦となつてしまふケースが象徴的でした。

また、入試競争の格差、2極化も顕著となつております。旧制帝大を中心とした難関大学へのブランド志向が高まつてしまった結果、難化が更に進み、最難関の流れが東大を敬遠し、文系では一橋大に受験生が殺到し、激戦となつてしまふケースが象徴的でした。

変化の激しい現代において、自らを律したましく未来を切り開いていくことは困難になつていくばかりですが、本校の教職員一同、生徒たちの進路実現に向けて全力で支援していく所存でござります。OB諸氏におかれましては本校の教育活動について、さらに深いご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

平成二十一年度

## 明訓五輪祭



▲ PR ボード

今年の明訓祭は6月8日に、行われました。前日まで雨がちらついていましたが、当日は天気も持ちこたえ、終日たくさんの方々にお越し頂きました。

今年の明訓祭では、様々な変更点がありました。校舎敷地内でのベンキの使用の禁止、作業に利用できるスペースの縮小など、生徒の創作活動への制約が増えてしましました。また、それにともなつて旧校舎から続いている垂れ



▲明訓大賞（ステージ部門）3年8組

「3年越しの指輪を君へ～僕と海賊まさかのミッキー～」

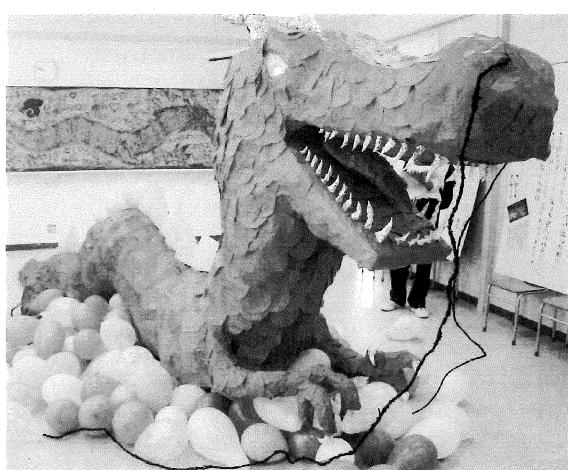
幕が段ボール紙に描くPRボードに変更されました。  
また、昨年度からコース制が導入されたことによって、1、2年生のほとんどのクラスが週4日7時間授業という形で、準備作業を行う絶対的時間が少なくなってしましました。

しかし、これらの逆風も、生徒達は協力とバイタリティによって見事に乗り越え、例年以上の素晴らしい作品を

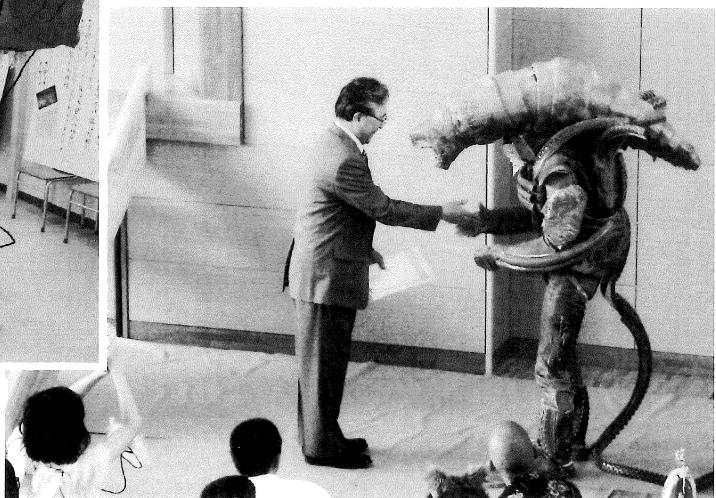
作りあげていました。

クラス表現では、今年も教室展示部門、教室演劇部門、前提構築物部門、ステージ部門などで行われましたが、ここ数年の傾向は継続しており、ステージ部門と教室演劇部門に人気が集まっています。

ただ、今年は映画製作（教室演劇部門）のクラスが増加し、新校舎になつて最大の教室展示物が製作されたり、昨年を上回る作品が数多



▲1年展示



▲特別賞に輝いた3年

くできあがりました。  
最後に、お忙しいなか、多くの方々にお越しいただきました。

本当にありがとうございました。

(明訓大賞はステージ部門の、3年8組「3年越しの指輪を君へ～僕と海賊まさかのミッキー～」でした)



### ▲広島、平和公園にて

## 思い出残る修学旅行

今年の修学旅行は八月二七日（水）から三十日（土）までの三泊四日で実施され、生徒にとってはクラス単位の行動が多く、より思い出の多く残る修学旅行になりました。旅行の行程は次の通りです。

第一日目 新潟→広島  
先発隊（5クラス）  
新潟→大阪→広島  
大阪で人と防災未来  
センター又は大阪城・  
大阪城歴史博物館を見  
学

後発隊（4クラス）  
新潟→東京→広島  
東京で宇宙開発事業団・科学技術館を見学  
第一日目 広島→京都  
大和ミュージアム見学コース

（1クラス）  
京扇堂→二条城→新潟  
清水寺見学コース

込むなど、将来の進路を見据えたコースなど、自由な発想でコースを考え、巡回指導の先生方にも気軽に声をかけて一緒に写真におさまるなど古都の一日を楽しんで、生き

した。自分たちで選びながら作り上げていった修学旅行のこの貴重な経験をこれから的人生に大いに生かして欲しいと思います。



▲大和ミュージアル

清水寺・嵯峨野  
嵐山地区などの  
オーソドックスな見学コースや、「京都大学」や「北野天満宮」をコースに組み

京都班別自主行動  
第四日目 京都→新潟  
生八つ橋手作り体験コース  
(5クラス)

旅行に臨みました。したがつて、二十八日（木）の平和公園・平和記念資料館の見学にはどのクラスにも緊張感があり、平和記念資料館の講堂における「平和講話（被爆者の話）」では、講話を聞きながら

宇治・平穎院見学コース  
（1クラス）

運動部

『平成20年度春季新潟地区剣道大会』  
4／29～30 鳥屋野総合体育館

女子団体  
優秀選手 第2位  
川瀬奈菜香

各部目覚ましい活動報告

・女子団体 第1位  
（最優秀校受賞）  
5／3～5 和歌山ビッグエール』  
『第17回原信ベターライフ杯  
6／15 高田スポーツセンター』  
第1位 堀 佳奈美  
全国女子剣道選手権大会出場  
第2位 川瀬あす香

◎陸上部	第3位 永井 渉太
ベスト8 女子個人	中島 賢志
ベスト8 大塙 和朗	川瀬奈菜香 清水希帆子
新潟市陸上競技選手権大会	





ば残らなかつた人もいました。  
私は悔いの残つた方でした。

私はハーダルに出場しまし

た。ハーダルは最終日だった

ので、最高の舞台で100%以上

の力を出せるように調整や体

調管理には今まで以上に気を

つけました。しかし、万全の

体調で臨んだレースは思わぬ

展開になり、自分の力をほど

んど出せないまま終わってしま

いました。記録も順位も前

年度より悪く、中学校から始

めたハーダルの集大成でもあ

ったので悔やんでも悔やみき

れなかつたです。

この時点で明訓高校からは

一人選手として出場していま

した。私はチームメイトが最

大限の力を出せるように、悔

しい思いを押さえて悪い雰囲

気にならないように応援しま

した。結果として、その選手

は明訓高校で唯一の全国入賞

を果たしました。この時私は

自分が全国入賞したかのよう

にうれしかつたです。

今後私はこの日のたつた十

五秒を永久に忘れないと思い

ます。そして思い出す度に後

悔すると思います。それでも、

この結果だからこそ得られる

何かがこの先にあると信じて

います。その何かを得るために

も、今できることを精一杯

やつて、悔いの残らないよう

にしたいです。

最後にインターハイという

舞台に立たせてくれた家族や

先生はじめ、チームメイト

や友達といった自分に関わつ

て陰から支えてくれた方々に

感謝したいです。

本当にありがとうございました

練習がほとんどできないとな

ると相撲部で毎日している生

徒には太刀打ちができない。

そこで、他校の相撲部に出稽

古にも何度も行つた。そして、

できることは全てしてこの大

会に挑んだ。

この大会は全国九ブロック

の優勝者のみが代表して八試

合の総当たり戦で行われる。

そして大会当日、去年よりも

全ての試合でいい相撲がとれ

た。しかし、全国はそんなに

甘くはなかつた。結果は二勝。

はつきり言えば全く満足でき

る結果ではない。もちろん優

勝したかつた。全国大会の嚴

しさを教えられた。だが、去

年よりも一勝多くあげること

ができる、内容のよい相撲をと

ることができた。この一勝が

自分にとってはすごく貴重な

ものを与えてくれた。

この二回の大会で力をつけ

れば全国にも通用することを

実感した。だがもう二度と悔

しい思いはしたくない。だか

らこの経験を志望大学合格に

むけて今度は勉強を頑張つて

いる。

## 渡辺曜子

六月に行われたインターハ

イ予選県大会で個人二位にな

り、インターハイ出場が決定

した。団体戦では惜しくも準

優勝になり、個人にかける気

持ちは強くなつた。出場

できることに感謝し、一生懸

命に稽古した。

埼玉で行われたインターハ

イ。相手は北海道の選手だつ

たが時間内に二本取られて敗

けるという情けない試合をし

た。応援に来てくれた方々に、

申し訳なかった。結果が出ず

悔しいが、たくさんの良い経

## 放送部

### 先輩に感謝

#### 徳永匡哉

七月二十三日から三日間、

東京でNHK杯全国高校放送

コンテストに参加し、テレビ

ドキュメント部門で優良賞

(全国四位相当)を獲得する

ことができました。

私達が制作した番組は「自

分と向き合うために」という

タイトルのテレビドキュメン

ト番組で、ボクシングを通じ

験をさせてもらえた。それ

間に助けられてきた。たくさん

の大会で何回も優勝旗を持

たせてもらえた。辛い時はい

つも励ましてくれた。このイ

ンターハイまでこれたのも三

年生が一緒に稽古してくれた

からだ。

そして、毎日ご指導してくれ

ださつたり、遠征先まで連れ

ていつてくださった先生、協

力してくれた親、応援してくれ

ださつたご父兄の皆様に心か

ら感謝したい。この二年半で

学んだことを将来に生かして

いきたいと思う。

て成長した放送部の先輩・白井依子さんを取材してまとめたものです。

白井さんを取り材するなか

で、彼女が力強く生きる姿に

感動しました。それから受け

た刺激はとても大きく、番組

制作における人とのふれ合い

の大切さ、そして魅力の大き

さに気づいたように思いま

す。

「ドキュメントはインタビュード

ューだ」という教えを受けたことがあります。まさに通りだと思います。人と



八月九日から二日間、群馬県伊勢崎市で開かれた全国高

### 辛さから逃げない

### 古山貴章

出会い、ふれ合い、話を聞くことは、私の世界を広げてくれた。あと一年間、番組制作に携わることができるることを、心からうれしく思います。

出来事に協力していただいたことは、私の世界を広げてくれた。あと一年間、番組制作に携わることができるることを、心からうれしく思います。

取材に協力していただいた白井さんをはじめ、暑いなかご指導いただいた波田野先生、そして東京の宿舎で励ましてくれた放送部の先輩に感謝したいと思います。

校総合文化祭放送部門に参加し、アナウンス部門で優秀賞(全国の上位十人)を受賞することができました。

思い返せば一年前、ただ中学生で放送をやっていたということがきっかけで、放送部に

習を重ね、力の向上を目指しました。辛いことがほとんどで、一時期、部活を辞めようと思つたこともあります。しかし、ボランティアで冷房の入らない講堂で暑いなかご指導くださる波田野先生を

はじめ、周りの人たちの温かさや励ましによって県大会に入賞し、今回は全国大会で入賞することができました。辛いことから逃げず、放送部の活動を続けて本当に良かったと思います。

今回入賞したアナウンス原稿は、明訓高校の卒業生で新潟市で塩川酒造を営んでおられる塩川ミナさんのお話をまとめたものです。ご協力ありがとうございました。

### 田中龍史朗

今年の夏は二つの意味で、もえました。

一つ目の意味は、「練習もえた」です。大会まであと一週間ちょっとぐらいから練習を始めました。なので、とても練習にもえました。

二つ目の意味は、「暑くてももえるようだつた」です。发声練習と録音をした講堂はエアコンが効きません。窓を開けると外の騒音で録音できないので開けられなかつたので、閉め切つていました。なのでとても暑くてももえるようでした。もえまくりの夏でしたが、なんとか入賞できたのでオーライでした。

困  
碁  
部

「東京に行きたい。」といふ不健全な理由で始まつた部活動でしたが、「一週間に一、二回の練習での努力の結果、私たちは二年連続で全国大会に出場することができ、十一年連続出場という伝統を守ることができました。

ため、東京を楽しむという野望を果たすことができず、大会の結果も一勝二敗と、一度は勝つことができましたが、運良く勝つことができたという奇跡に近い一勝でした。しかし、今大会では、前大会より良い結果と思い出を残すために、東京観光の本を買って観

※田中君はNHK杯全国中放送コンテスト新潟県予選

で5位に入賞し、全国大会に  
出場しました。



藤澤春奈

その結果、前回は、大学見学のみの観光か、水族館や買物など自分達の行きたい所へ行くことができました。しかし、昨年からの悲願であつた国技館の見学をすることができず非常に残念でした。

対局は、初戦に不戦勝が一勝あつたり、もしかしたらリーグ戦に出場することがで

きるのではないか。という淡い期待を胸に挑んだ二回戦で、は惨敗し、全国大会の厳しさを改めて感じことなりました。最後の対局では、それが死力を尽くし見事に勝利することができました。二勝一敗と昨年の結果を上回ることがで、よかつたと思ひます。また、プロ棋士のみが入室できる「幽玄の間」を見学するという貴重な体験をさせていただきました。

写真部

山本琴音

たり。また、歩いていると商店街の古い街並みやははもう使われていない荒廃した建物などにも出会う。そして自分に出会うこともある。ふと窓ガラスに映るカメラを持つた自分の姿、生まれた頃から住んでいる家の周りにカメラを向けた時の幼い頃とは違う景色の見え方。日常的には気付くことのできない「今の自分」に出会える瞬間である。

一瞬をとらえた写真の一コマには写っている前後の時間や撮影者の心情さえも浮かび上がらせる。何十年もの時の流れを感じさせたり、非常に強い訴えかけを一枚で表すこ

写真を撮っていると出会いが多い。人との出会いはも多い。路地裏や堀でどつしりと寝ている猫と出会ったり、暖かくなってくる時期に春の訪れを感じさせる蛙と出会

群馬縦文では多くの出会いがあった。都道府県ごとに様々な特徴がある写真を見て、自分とは全く違う発想に驚かされたり深く共感したりした。また、写真部門での交流会では班ごとに名刺代わりの自分が撮った写真を交換し、その写真を一つのパネルにまとめ班の作品として展示したり、写真についてそれぞれ議論したりと直接大会の出品者たちと関わったことで大きな刺激となつた。

今大会の審査員、写真家の吉野信さんの講演会では普段私たちがあまり撮影することのできない大自然の中の動物

ともできる。相手に“伝える”ことに大きな効果があるのだ。写真を見るということは撮影者と気持ちや時間を共有することであり、それもまた「出会い」である。

山本琴音

ともできる。相手に“伝える”ことに大きな効果があるのだ。写真を見るということは撮影者と気持ちや時間を共有することであり、それもまた「出会い」である。

群馬縦文では多くの出会いがあつた。都道府県ごとに様々な特徴がある写真を見て、自分とは全く違う発想に驚かされたり深く共感したりした。また、写真部門での交流会では班ごとに名刺代わりの自分が撮った写真を交換し、その写真を一つのパネルにまとめ班の作品として展示したり、写真についてそれぞれ議論したりと直接大会の出品者たちと関わることで大きな刺激となつた。

今大会の審査員、写真家の吉野信さんの講演会では普段私たちがあまり撮影することのできない大自然の中の動物となつてしましましたが、少しでも興味がある人には、ぜひ入部してほしいと思います。勉強と部活の両立ができる、運が良ければ全国大会に行くこともできる。こんな楽しい部活に入ることができて私は本当に良かったと思います。



群馬大会

その中から、奨励賞十一点のうちの一点に選ばれました。この全国大会に先立つて、昨年十一月に新潟県高等学校総合文化祭の書道展が開催されました。そこで私の全国大会出場が決まったのですが、よりよい作品を出品するためには、県大会に出品した作品を書き直すことにしました。

一口に書道と言っても様々なる形式があります。筆で書くものは大体、漢字、かな、漢字かな交じりの三つに分けることができます。その他に、石などに文字を彫つて、いわゆる判子を作る篆刻、木などに文字を彫りつけて表現する刻字などがあります。私は漢

夏休みの八月八日・九日の二日間、私は第三十二回全国高等学校総合文化祭の書道部門に参加しました。全国から出品された三百二点の作品が群馬県庁に各都道府県ごとに展示されました。私の作品は

書道部

たちの生き生きとした様子をとらえた写真がスクリーンに映し出され、撮影時の状況や意図、その動物の生態なども聞くことができた。自然体の動物たちを写したものやシルエットを利用してより抽象的に写したデザイン性のある写真もあり、視点の鋭さと技術の高さに感銘を受けた。吉野さんとの出会いで写真に対する

りして感じるのは、時がいかに貴くて、自分を取り巻く世界がいかにおもしろいかということである。光が綺麗だと色合いが調和しているとか、構図がおもしろいとか、カメラを持ち始めてから徐々に小講演会はとても有益なもものであつた。

武田翔子

字の隸書という書体で作品を書きました。漢字には楷・行・草・篆・隸の五つの書体がありますが、隸書は、形が複雑な篆書を簡略化したもので、扁平で直線的な形が特徴

ました。 参加した書道部門では、一日間に渡り、交流会、講評会が行われました。交流会では、全国各地の高校生と書道を通じて触れ合うことができ、講

方々のお陰で、奨励賞という素晴らしい結果を出すことができました。そしてこれからも、より精進して、力を高めていきたいです。本当にありがとうございました。

です。書き直しをする際にに  
を付けたことが二つあります。  
一つ目は、墨を多く入  
て黒さを出すところと、か  
れさせて白っぽくするところ  
とをバランスよく配置して  
変化に富んだ作品になるよ  
にしたこと。二つ目は、全金  
を見たときに整然と見える  
よう、横に並ぶ字の高さが揃  
う、横に並ぶ字の高さが揃  
ようにしたことです。春休み  
から書きこみ、一番上手くな  
った作品を六月に出品

評会では、専門家の先生から様々な作品の解説を詳しく聞く機会で、大変貴重な経験となりました。また、何よりも全国の優秀な作品を生で見て、良い刺激を受け、多くのことを学ぶことが出来ました。この二日間で得たものは、これからも書道を続ける上で必ず役立つと確信しています。

最後に、乙川先生をはじめ、これまで私を支えて下さった方々に感謝します。多くの



平成二十年卒  
全日制59回

仁鶴田滝清白佐坂齋齋熊久木北川鴨金小尾岡大近楓漆稻伊石石  
多見巻中沢野井藤井藤倉保伏村上居子田崎田島江本山越藤澤倉  
直秀鮎洋綾雅達圭恭百華倫郁麻史裕裕知有希崇美佳政遼  
涉悠彩哉悠平臨奈輝香人郎翔太平合子子巳奈哲太樹直香

加 大 石 石 石 石 井 五 飯 阿 2組  
野 矢 竹 橋 川 川 川 澤 峰 部 (42名)  
裕 み 貴 由 加 恵 和 伸 伊  
之 き 子 茅 由 子 佳 子 弘 基 和 代  
山 梁 森 村 武 水 見 尾 本 堀 古 平 樋 林 馬 場 野  
岸 取 山 藤 留 間 川 古 田 口 古 野  
卓 理 龍 成 直 真 利 亞 祥 智 広 元 紀 將 人  
人 智 乃 太 美 樹 光 卓 淑 將 大 里

松 松 本 深 畠 長 成 中 中 中 武 白 嶋 嶋 佐 佐 佐 酒 小 藍 草 鬼 川 北 川 大 梅 池 池 阿 阿 阿 阿 安 稔  
嶋 浦 間 沢 山 田 橋 野 沢 沢 原 津 藤 藤 藤 井 池 野 物 立 村 川 島 川 田 田 部 部 部 部 達 山  
千 千 浩 美 佳 万里 美 玲 衣 平 貴 子 士 也 子 成 潤 平 美 祐 賢 彩 紀 希 奈 美 弘 純 秀 平 修 子  
秋 陽 樹 織 玲 衣 平 貴 子 士 也 子 成 潤 平 美 祐 賢 彩 紀 希 奈 美 弘 純 秀 平 修 子

佐坂斎児栗川亀桂小大岩伊石阿  
藤藤上藤玉山上山田竹城藤村部  
夏辰歩智奈央寛大俊啓靜梓紀希  
海巳夢芳矢輔航和介香惇歩幸満

佐野修文香人香織悠將諒剛里輝仁太郎彩祐人介亨澤大香純祐和航圭隼宏理由里子奈淳裕俊紘拓紀也未子貴樹奈臺灣里平中川永井武樋根澤高関竹田永中川中野和橋村中長橋中村口田間井子辺渡7組(42名)

井五十嵐安達木紗也香  
上貴友美寛亮穂  
8組(40名)  
渡邊慧一  
山崎大樹  
山村峻平  
武藤拓帆  
宮尾作美  
南原沙織  
松間美織  
本原莉淳  
堀内美実  
古山春奈  
野澤竜也  
中新村也  
新田崇輝  
名越祐渚  
中瀬文輝  
長島典菜  
豊田元花  
出土田太陽  
千田蘭陽  
谷田大輝  
高田俊宏  
篠宮輝宏

終身会費納入者御芳名

(敬称略)

平成二十年八月三十一日現在

山八丸藤平原原中外寺谷田立武高関白嶋佐坂近木小倉加金加藤風笠長内伸勝  
岸野山塚原田村川澤山中木田井藤井藤間菅大村茂達典一  
清健貴晶瑞萌雅彩亮裕和樹舞輔介美彦一  
華太弘幸代悠穂未之香平太樹舞輔介美彦一  
なつみ未奈子洋実  
亞貴子

9組  
(41名)  
渡吉  
辺田  
沙織里  
仁  
秋山大輝  
安城斐  
杉優  
明日香  
寒奈美  
望弥  
子  
明日香  
信  
桂美  
彩  
尚子  
桂美  
彩  
真太郎  
慶梨  
智香  
子  
陽  
卷  
太子  
理介  
志岳  
浩志  
実介  
世浩  
このみ  
子介  
可子  
圭介  
珠仁  
雅志  
紗子  
圭子  
由紘  
印一  
孝志  
佳夏  
志佳

長谷川 姫路 貴寿  
皆川 憲太郎 俊萌  
山田 口翔平 太  
山岸 翔裕 亮  
三村 龍平 茂  
山口 翔也  
泰山 平  
山田 田  
山口 田  
山岸 田  
三村 田  
廣川 田  
光山 田  
姫路 田  
皆川 田  
長谷川 田

10組 (45名)

北村	かおり	4組 (2名)	海藤 紀	3組 (2名)	小黒舞子	山口	岬	2組 (1名)	平成二十年卒	全日制59回	佐藤龍治	8組 (1名)	平成十九年卒	全日制58回	年会費納	高橋啓氣	永井康介	田村美佳	長井隼人	中田圭太	二瓶亮太	服部康太	中村圭	永井良
----	-----	------------	---------	------------	------	----	---	------------	--------	--------	------	------------	--------	--------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	-----

◎終身会費  
全日制58回  
全日制58回  
◎年会費  
全日制58回

全日 制 59回 生 10名	◎合 計	二、〇九六、〇〇〇円
平成 20・9・19 (金) 18.. 30		
於 ホテル新潟		
協議		
平成 20・7・2 (水) 18.. 30		
於 ホテル新潟		
協議		
平成 20年度同窓会総会について		
協議		
平成 20 年度同窓会総会について		
協議		

(三) 正副会長会議	平成19・10・6(土)	18..30
同窓会総会運営について協議	於 ホテル新潟	
首都圏新潟明訓会20周年記念総会について	於 じゅこう庵	
同窓会総会についての反省会		
平成20・1・23(木) 18..00		
女性会員拡大について	於 ホテル新潟	
常任委員会の講演会・新年会開催について協議		
平成20・2・21(木) 18..30		
於 ホテル新潟		
同窓会歓迎会及び卒業式について協議		
平成20・6・10(火) 18..30		
於 新潟会館		
常任委員会開催について協議		
平成20・9・4(木) 18..30		
常任委員会・総会開催について		
協議		
二、その他		
平成19・11・10(日) 13..00		
於 帝国ホテル		
首都圏新潟明訓会20周年記念総会・懇親会が開催される		
児島・渡辺(洋)・丸田副会長の3名出席		
平成20・2・21(木) 18..30		
於 ホテルイタリア軒		
学校の同窓会担当教職員方々との新年懇談会		